



© Ryota Atarashi

「演劇が国境を超えるとは  
どういうことか」  
宮城聰氏・宮城嶋遙加氏 対談

聞き手に舞台俳優・宮城嶋遙加氏を迎え、受賞者・宮城聰氏がソロパフォーマンスから“二人一役”へと進んだ遍歴を振り返りながら、西洋演劇と伝統演劇の混淆をどう捉えているか、また文化における「民族のオリジナリティ」の問題など、自らの創作の背後にある思想や演劇的テクニックについて語り尽くします。また、従来最もアナログな表現と目されていた舞台芸術が今後デジタル技術になにを期待しているかについて展望を語ります。

2023 12.11  
MONDAY

定員100名(先着順)

開場 18:00  
時間 18:30-20:30

会場 NTT インターコミュニケーション・センター [ICC]

主催 独立行政法人国際交流基金(JF) 共催 株式会社 NTT ArtTechnology

参加費無料

参加  
お申込  
方法

事前にウェブページからお申し込みください。(https://ez-entry.dx-mice.jp/jpf3/entry/) お申込締切：2023年12月7日(木) 17時 お申し込みは先着順とさせていただきます。定員に達し次第、受付を終了します。





©Ryota Atarashi

## 演出家 /

SPAC・静岡県舞台芸術センター芸術総監督・  
静岡県コンベンションアーツセンター館長  
**宮城 聡氏**

宮城聡氏は、1990年に「ク・ナウカ」を旗揚げ。主な登場人物が、「語る」俳優と「動く」俳優に分かれ二人一役で演じる独自の演出手法で注目を浴びようになる。2007年にはSPAC・静岡県舞台芸術センター芸術総監督に

就任。自作の上演と並行して世界各地から現代社会を鋭く切り取った作品を招へいするなど、「世界を見る窓」としての劇場づくりにも力を注いでいる。

国際的に大きな注目を集めたのは2014年のアヴィニョン演劇祭でのインド叙事詩「マハーバーラタ」と、2017年同演劇祭でのギリシャ悲劇『アンティゴネ』だろう。日本人の死生観を反映した同時代的テキスト解釈とアジア演劇の身体技法や様式美を融合させた演出は高い評価を受け、その後は上演や演出の依頼が絶えない世界的な演出家である。



©NAKAO Eiji

## 舞台俳優 宮城嶋 遙加氏

東京大学大学院総合文化研究科修士課程を宮城聡の演劇実践に関する論文で修了。主演作品にSPAC『ロミオとジュリエット』、静岡県文化プログラム『かぐや姫、霊峰に帰る』、馬術演劇『Lunar Comet』など。宮城聡演出

作品では『アンティゴネ』『マハーバーラタ』『イナバとナバホの白兎』『夜叉ヶ池』などに出演。学術と実践両方の立場から演劇を探究した経験を活かし、さまざまな活動を展開している。



© Stephanie Berger



© Ryota Atarashi

## 国際交流基金 (JF)

独立行政法人国際交流基金 (The Japan Foundation、JF) は世界の全地域において、総合的に国際文化交流を実施する日本で唯一の専門機関です。JFは、「文化」と「言語」と「対話」を通じて日本と世界をつなぐ場をつくり、人々の間に共感や信頼、好意をはぐくんでいきます。

## 国際交流基金賞とは

国際交流基金賞は国際交流基金設立の翌年である1973(昭和48)年に始まり、2023年度で50回目を迎えます。

本賞では、学術、芸術、その他の文化活動を通じて、国際相互理解の増進や国際友好親善の促進に特に顕著な貢献があり、引き続き活動が期待される個人または団体を顕彰しています。

## 国際交流基金賞 50周年記念・歴代受賞者のメッセージ

特設サイトページはこちら

[https://www.jpff.go.jp/j/about/award/50th\\_anniversary/](https://www.jpff.go.jp/j/about/award/50th_anniversary/)



日本語



English



〒163-1404 東京都新宿区西新宿 3-20-2  
東京オペラシティタワー4階

お問い合わせ

国際交流基金賞 受賞記念イベント事務局  
(株式会社サンケイ会館内)  
TEL : 03-3516-7813 FAX : 03-3516-7812  
Email : [jpf@sankeiblog.co.jp](mailto:jpf@sankeiblog.co.jp)

参加  
お申込  
方法

事前にウェブページからお申し込みください。( <https://ez-entry.dx-mice.jp/jpf3/entry/> )  
お申込締切：2023年12月7日(木) 17時  
お申し込みは先着順とさせていただきます。定員に達し次第、受付を終了します。

